

札商街角ウォッチャー調査結果（3月）

平成23年3月

札幌商工会議所 総合企画部

目 次

札幌商工会議所 街角ウォッチャー調査

調 査 概 要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

実施調査結果(調査内容:3月分)・・・・・・・・・・・・ 2

札幌街角ウォッチャー調査結果（3月）

調査概要




- 趣 旨 本調査は、一般消費者に近い立場にある方々の景気に対する実感を反映した景気動向調査で、現場で働く人々から、それぞれの仕事やお客様から感じる身の回りの景気動向についてお聞かせ頂き、当所の景気判断の材料として諸活動に反映させる一方、結果を取り纏めて公表し、会員への情報提供に役立てています。
- 調査対象 市内及び周辺の 11 業種・12 名をウォッチャーとして委嘱して調査を実施。
- 調査内容
 - ①現在の身の回りの景気について（景気現状水準判断）
 - ②前年同月と比べた景気動向について（景気現状判断）
 - ③3ヶ月後の景気見通しについて（景気先行き判断）
 - ④トピック
- 調査方法 調査は基本的に四半期毎に実施。

3月調査結果

問1) 今月のあなたの身の回りの景気は良いと感じますか、悪いと感じますか。

回 答	良い	やや良い	どちらとも いけない	やや悪い	悪い
回答者				飲食店 スーパー 旅行代理店 事務用品卸	花屋 ホテル（宿泊） ホテル（宴会） ボウリング場 ハイヤー 印刷会社 スキー場 理美容店
配 点	5 点	4 点	3 点	2 点	1 点
回答数				4	8
点数計	点	点	点	8 点	8 点

景気の現状についての上記 5 段階の判断に、それぞれ 5 点～1 点の点数を与え、平均値を算出しています。

今回調査（3月）	平均値 1.3		前回調査より平均値が 1.0 ポイント下降し、 景気水準が停滞している
今回調査（12月）	平均値 2.3		前回調査より平均値が 0.1 ポイント上昇し、 景気水準が改善している
前回調査（9月）	平均値 2.2		前回調査より平均値が 0.2 ポイント上昇し、 景気水準が改善している。

※調査対象先（ウォッチャー）は一部変更したため、前回・前々回と同一ではない。
尚、10月～11月の間は本調査を実施していない。

問2) 今月のあなたの身の回りの景気は前年同月と比べて良くなっていると感じますか、悪くなっていると感じますか。

良くなっている	該当なし	
やや良くなっている	該当なし	
変わらない	該当なし	
やや悪くなっている	事務用品卸	・震災の影響で商品入荷の遅れやキャンセルが多発し、品不足による販売減少が響いている。
	スーパー	・客の節約志向の高まりが感じられる。
	飲食店	・選挙があるのでフリーの客入りが減っている。 送別会の予約も鈍い。
	旅行代理店	・昨年は冬季国体の開催など、一過性ではあるが需要の伸びが見られた。 ・今年は統一地方選の影響もあり動きが鈍くなっている。
	ハイヤー	・今年の1～3月10日までは前年対比プラスで外国人観光客の増加が好材料であった。 ・震災を境にして、外国人が0になった他、自粛により金・物の流れが止まってしまった。
悪くなっている	印刷会社	・折込チラシ、食品などの包装類の需要が特に激減。 ・イベント、学会開催などの中止が相次ぐ。(市内のイベント設営会社では、3～4月で20件の受注を見込んでいたが、うち18件がキャンセル) ・新聞広告の版下制作がストップ。(市内のデザイン会社では、3月第3・4週の仕事がキャンセル)
	花屋	・個人・法人共に買い控えが続いている ・特にお祝い事の低迷が目立つように感じる
	ボウリング場	・アミューズメント施設であるため、震災の影響は当たり前のよう到来者の激減という形で出た。 ・心情として、当然遊びには出なくなる。
	ホテル(宿泊)	・震災前に関しても、前年同月と比べると宿泊数は落ちていたが、震災後は更に大きく減少。売上としては軽く10%は落ちている。 ・インバウンドや卒業旅行などの客層がほとんどキャンセルとなってしまう、業界全体的に壊滅的な打撃。
	ホテル(宴会)	・震災の影響によりキャンセルが続出。1週間で22件、約1500名分がキャンセルとなった。引き続き増加すると思われる。特に製菓の研究会などが目立つが、一般企業も自重している。

問3) 3ヵ月後のあなたの身の回りの景気は、今月と比べて良くなると思いますか、悪くなると思いますか。

良くなる	該当なし	
やや 良くなる	飲食店	・観光シーズンに突入するため動きは良くなると思われる。
	ボウリング場	・団体予約のキャンセル事例が多数出たため、今後状況も落ち着いてくれば、戻ってくると思われるため。
変わらない	旅行代理店	・好転する要素が見当たらない。
	ホテル (宿泊)	・原発問題が終息に向かえば状況も変わるかと思うが、現状より悪くなるとは思えない ・関東の計画停電などは今後も続くと思われ、夏場になれば避暑目的の客層の増加もあるかもしれない。
	ハイヤー	・福島原発の始末がつかない限り、東北・東関東の復興も始まらないと思われ景気沈着が続くと思われる。 ・しかし後始末ができれば、復興が始まり、土建を中心に復興景気で好景気になると思われ、東北地方への観光客も北海道へ流入すると思われる。
やや 悪くなる	花屋	・3月は卒業や入学に向けてのお祝い・年度末などで最もお花の需要が多いときであるはずなのに、今のような状態では今後3ヶ月の見通しがかなり暗いと思われる。
	スーパー	・原油高騰による生活環境の悪化が懸念される。
	事務用品卸	・年度末、新年度の需要が終わり販売量が減少するため
悪くなる	印刷会社	・自粛はどこまで続くのか。また、復興需要は印刷業界に波及してくるのか。具体的なものが見えてこない。

問 4) 特記事項・話題になっている事柄・出来事などがありましたら、お聞かせ下さい。

<p>飲食店</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ガソリン高騰、食材の値上がりなど、良いニュースは聞かないが、客単価は前年より上がっているため、現在のニーズにあった商品を用意しようと思う。
<p>ホテル（宿泊）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・震災の影響は業界全体に壊滅的な打撃を与えている。 ・明るい話題はやはりない。 ・旅行に行こうという雰囲気になっていないし、今後の YOSAKOI や学会等の開催があるのかも不安だ。 ・東京ディズニーランドが停電により営業見通しが立っていないため、振替として修学旅行客が若干あるという状況。
<p>スーパー</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・先日開通した札幌駅前通地下歩行空間による客入りの動向が気になるところだが、札幌中心部の活性化に繋がると考える。
<p>ハイヤー</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・震災のことになるが、避難民のことも心配だが、前線で働かれてる自衛隊・原発作業員・消防・警察の環境・待遇に気を使って欲しい。
<p>花屋</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・震災の影響がいつまでどのように続くのか、知事選、市長選の結果で何が変わるのかなど、不安なことがあまりに多すぎるように感じます。
<p>印刷会社</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・製造工場の被災による、印刷用紙やインクなどの材料調達が困難。 ・電力供給制約の影響も大きい。印刷用紙は自家発電での製造で賄えるとの話だが、これから夏場に向けて本当に大丈夫なのだろうか？ ・インクも輸入に頼るような話も聞こえる。 ・それぞれの印刷会社で扱う商品が違うが、需要減と材料調達困難の両方から、経営が悪化する会社が間違いなく出るだろう。体力の無い会社は耐えられるかどうか。

札幌商工会議所
札幌街角ウォッチャー調査結果（3月）

平成23年4月13日 発行

【お問い合わせ・照会先】

札幌商工会議所 総合企画部
札幌市中央区北1条西2丁目 北海道経済センター
TEL：011-231-1330 FAX：011-222-5215
Mail：kikaku@sapporo-cci.or.jp